

かい ぎ ろく  
会 議 録

かいぎ めいしやう 会議の名称	へいせい ねんど だい かいこまきしたぶんかきやうせいきやうぎかい 平成24年度 第3回小牧市多文化共生協議会について				
かいさいにちじ 開催日時	へいせい ねん がつ にち か じ ぶん じ ぶん 平成25年1月15日(火) 18時30分～20時00分				
かいさいばしよ 開催場所	ほんちやうしや かい かいぎしつ 本庁舎4階404会議室				
しゅつせきしや およ 出席者 及  けつせきしや び欠席者	しゅつせきしや ○出席者 【委員】 ふじかど い いん さいれんじい いん みやたい いん つほや い いん 藤門委員、西連寺委員、宮田委員、坪谷委員、 ひが い いん おおしま い いん ちん い いん たから い いん 比嘉委員、大島委員、陳委員、高良委員、 ごと う い いん すず き い いん こまきけいさつしよ たかはし い いん 後藤委員、鈴木委員（小牧警察署）、高橋委員（小牧市国際 こうりゆうきやうかい さくら い いん し みんさんぎやうぶ じちやう 交流協会）、櫻井委員（市民産業部次長）  じむきよく 【事務局】 はやしせいかつこうりゆうかちやう あんどうこうりゆうかかりちやう がんどうしゅさ 林生活交流課長、安藤交流係長、丸藤主査 けつせきしや ○欠席者 こじま い いんちやう さとう い いん 小島委員長、佐藤委員				
ほうちやう か ひ 傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	ほうちやうてい いん 傍聴定員	10	ほうちやうにんずう 傍聴人数	1
かいぎしだい 会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 内 容 (1) ほうこく たぶんかきやうせい あんけーと ほか 報告「多文化共生アンケート」について 外 (2) ぐるーぷわーく グループワーク がいこくじんしみん いべんと さんか ～外国人市民にもっとイベントに参加してもらうためには～ 4 その他				
といあわ さき 問合せ先	こまきしやくしよ し みんさんぎやうぶ せいかつこうりゆうか こうりゆうがかり 小牧市役所 市民産業部 生活交流課 交流係 たんと う がんどう 担当：丸藤				
かいぎないやう 会議内容	べっし さんしやう 別紙1参照				

ぜんぶきろく 全部記録    
  ようてんきろく 要点記録

かい 会	ぎ 議	ない 内	よう 容
1. かい 開会			
			しみけんしょうしょうわ ・市民憲章唱和
2. あいさつ はいせいかつこうりゅうかちょう (林生活交流課長)			さくねん ざいりゅうかんりせいど おおはば かいせい じゅうみんきほんだいちょうほう 昨年は、在留管理制度の大幅な改正があり、あわせて住民基本台帳法の いちぶ かいせい ほうりつ がつ にち しこう がいこくじんしみん 一部を改正する法律が7月9日に施行され、外国人市民についても、 にほんじん おな じゅうみんひょう さくせい おお ふしめ 日本人と同じように住民票が作成されることとなるなど、大きな節目の とし 年となった。
			こまき がいこくじんしみん じょうきょう り まんしょくくまえ にん 小牧の外国人市民の状況は、リーマンショック前には、9,600人 かぞ がいこくじんすう がつ にちげんざい にん を数えた外国人数は、1月1日現在、7,312人となっている。
			わりあい こまき じんこう やく し げんしょう 割合にすると、小牧の人口の約4.8%を占めている。減少はしている もの、ていじゅう えいじゅう のぞ がいこくじんしみん ふ ものの、定住・永住を望む外国人市民が増えてきている。
			しょうしこうれいか じんこうげんしょうしゃかい げんじつ いま にほんじんしみん がいこくじん 少子高齢化、人口減少社会が現実となっている今、日本人市民、外国人 しみんかんけい も のうりよく ちから はつき こまきし かつせいか 市民関係なく、持っている能力、力を発揮することが、小牧市を活性化 させ、はってん おも させ、発展させてくれるものだと思う。
			いみ ふく たぶんかきょうせい すいしん ひじょう じゅうよう そういう意味も含めて、多文化共生を推進していくことは非常に重要 である。
3. ないよう ないよう 内容			
			ほうこく たぶんかきょうせい あんけーと (1) 報告「多文化共生アンケート」について じむきょく (事務局)
			こまきしたぶんかきょうせいすいしん ぶらん ねんしゅうりょうじ ぶらん ちゅうかんひょうか 小牧市多文化共生推進プランでは、3か年終了時にプランの中間評価、

ほうこく おこな ぶらん つく とし にほんじんしみん がいこくじん  
報告を行うこととされている。プランを作った時も日本人市民、外国人  
しみん それぞれに あんけーと じっし ぶらん さくていじ ひかくひょうか おこな  
市民それぞれにアンケートを実施した。プラン策定時との比較評価を行  
うため、今回は、今回、日本人を対象にアンケートを実施した。外国人市民を  
たいしやう あんけーと らいねんどおこな よてい かんたん けっか ほうこく  
対象にしたアンケートは来年度行う予定である。簡単に結果を報告す  
る。こまきしない ねんいじやうざいじやう さいいじやう にほんじんしみん たいしやう  
小牧市内に1年以上在住する16歳以上の日本人市民を対象に  
むさく いちゆうしゆつ にん じっし かいとうりつ  
無作為抽出した3,000人に実施した。回答率は38%で、1,140  
にん  
人である。

たぶんかきやうせい ことば かんが かつ し  
「多文化共生という言葉・考え方について知っていますか。」という  
しつもん ことば し ひと ふくめ ひと し  
質問では、言葉だけは知っている人を含めて、65.6%の人が知って  
いた こと たぶんかきやうせい かんが かつ ひ つづ しやうち ひとつよう  
と答えた。多文化共生の考え方について引き続き周知していく必要  
がある。

がいこくじんしみん く じちかいかつどう さんか かん  
外国人市民が区や自治会活動に参加することに関しては、参加するこ  
とに こうていてき いけん ねんまえ あんけーと  
肯定的な意見が81%であった。3年前のアンケートでは、63.  
7%であったので、よい けっか え おも  
良い結果が得られたと思う。

がいこくじん こうりゆう おな ちいきじやうみん こうりゆう なかよ く  
また、外国人との交流について、同じ地域住民として交流し、仲良く暮  
らしていきたいと こと ひと  
答えた人が、61.9%であった。たか すうじ おも  
高い数字だとは思わ  
ないが、ぜんかい すうじ  
前回の数字が56.2%であり、さまざまな取り組みの成果がで  
ているものと思われる。

ほうこく ちょうせん じっしじやうきやう  
報告「挑戦すること」の実施状況について

ぶらん ちょうせん か かくか と く れい しょうかい  
 プランの挑戦することに書いた各課の取り組み例を紹介する。めざす  
 こと③「正しいごみの出し方を知りごみの減量をめざします」では、  
 はいきぶつたいさくか ちょうせん がいこくごばんせいかつじょうほうし しげん  
 廃棄物対策課の挑戦することとして、外国語版生活情報誌に資源・ごみ  
 の出し方と分け方などをのせ、ルールを広くお知らせします。とある。  
 てもと がつごう せいかつじょうほうし み こくさいこうりゅうきょうかい  
 手元にある1月号の生活情報誌を見ていただきたい。国際交流協会の  
 こくさい ふえすた りょうりきょうしつ あんない の いちばんさいしょ  
 国際ふれあいフェスタや料理教室の案内なども載っているが、一番最初  
 の記事は、資源・ごみの分け方と出し方の記事を載せている。毎月内容を  
 くふう しげん ごみ わかた だ かつ しゅうち  
 工夫して資源・ごみの分け方と出し方を周知している。このようにそれ  
 ぞれの部署でプランに書いたことを実施している。その中間報告を  
 あんけーとちょうさ らいねんど かんが  
 アンケート調査とあわせて来年度できればと考えている。

## (2) グループワーク

てーま がいこくじんしみん いべんと さんか  
 テーマ：外国人市民にもっとイベントに参加してもらうためには

### (事務局)

それでは、いつものようにグループワークをおこなおもう。しみん  
 りやこまきやまじょう ねんきねん いべんと ぼうさいくんれん し  
 りや小牧山城450年記念イベント、防災訓練など市ではさまざまな  
 いべんと ぎょうじ おこな がいこくじんしみん さんか  
 イベント、行事を行っている。外国人市民にもっと参加してもらうには  
 どうすればよいか。グループで話し合っ発表してほしい。

→ 3グループに分かれて自由に意見交換。

→ 発表

・ イベントの情報が届いていない。

- ・ 会場に通訳ボランティアがいると安心できる。
- ・ 案内は届いても、内容がわからない。
- ・ 企画段階から外国人市民に参加してもらってはどうか。
- ・ 外国人市民のニーズを把握する必要がある。
- ・ 防災訓練は外国人市民も参加する必要があると思うが、どういう風に参加したらよいかわからない。
- ・ 情報発信の方法を工夫してほしい。
- ・ 外国人の利用するスーパーや教会などから情報発信をしてはどうか。
- ・ コミュニティのグループリーダーを把握する必要がある。
- ・ リーダーにお願いする場合、電話代などのフォローが必要。
- ・ もっと市役所と企業が連携すべき。企業へ協力を要請する。
- ・ スポーツ大会を企画してほしい。
- ・ 小牧山城築城450年記念イベントがあるという話だが、そもそも信長が誰なのか外国人はわからない。
- ・ わからないイベントには参加しない。 など

#### 4. その他

- ・ 今年度は、今日が最後の協議会となる。
- ・ 来年度は、プランの中間報告、評価を行う。